



令和8年5月7日(木)
第2号
調布市立第四中学校
校長 佐藤 政彦

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>

一人一人の命と心が大切にされる学校に

校長 佐藤 政彦

ゴールデンウィークが明け、再び学校生活が始まりました。楽しい時間を過ごした人もいれば、生活リズムの変化や人間関係、学習への不安を感じている人もいるかもしれません。連休明けは、気持ちが不安定になりやすい時期でもあります。

もし、なんとなく気分が重い、朝起きるのがつらい、学校に行きたくないと感じることがあれば、それは決して特別なことではありません。誰にでも起こりうる自然な心の動きです。そんな不安があるときは、一人で抱え込まず、信頼できる友だちや先生、家族に少しでも気持ちを話してみてください。スクールカウンセラーの先生や先生、校長先生に相談するのもよいでしょう。「話すこと」は、心を軽くする大切な一歩です。

また、周りの友だちの様子がいつもと違うと感じたときには、「どうしたの?」と声をかけてみましょう(気づき)。もし友だちから相談があった場合は、相手の気持ちに寄り添い、誠実に受け止めてあげてください(傾聴)。自分一人で解決ができないときは、周りにいる大人に相談しましょう(つなぎ)。そして、日ごろから気にかけて、温かく見守っていくことが大切です(見守り)。

学校は、安心して過ごせる場所でありたいと願っています。困ったときやつらいときには、遠慮せずに頼ってください。一人一人の命と心が大切にされる学校を、みんなでつくっていきましょう。【右の二次元コードは、学校以外の相談窓口です】→→→



校舎の改築工事も基礎工事を終え、各フロアの建築へと進んでいます。

さて、大きな建物をつくる時、まず最初に行うのは、目に見える立派な部分ではなく、「基礎工事」です。地面を深く掘り、コンクリートを流し込み、建物全体を支える土台をつくります。時間も手間もかかる作業ですが、ここをいい加減にすると、どんなに立派な建物でも傾いたり、壊れたりしてしまいます。

これは、私たちの生活や学びにも同じことが言えます。毎日の授業で学ぶ基本的な知識や技能、あいさつ、時間を守ること、人との関わり方など、一つ一つは地味で目立たないかもしれませんが、しっかりとっている人ほど、後になって大きく伸びていきます。逆に、基礎があいまいなままでは、どんなに応用や発展を目指しても、どこかで崩れてしまいます。

基礎はすぐに成果が見えにくいものです。だからこそ、途中で面倒になったり、手を抜きたくなくなってしまいます。それでも、工事現場の人たちが見えない部分にこそ力を注ぐように、私たちも自分の「土台」を丁寧に築いていくことが大切です。

今、皆さんが取り組んでいることは、将来の自分を支える大事な「基礎工事」です。焦らず、あきらめず、一つ一つを積み重ねていきましょう。その積み重ねが、やがて揺るがない自分をつくっていくのです。



新入生歓迎会

4/10（金）に、新入生歓迎会が行われました。先輩方は、生徒会や専門委員会、そして各部活動の紹介を1年生が入学してくる前の春休みから準備をしていました。どの紹介もとても分かりやすく、1年生の皆さんにとってこれからの四中での生活が明るいイメージでスタートできたのではないのでしょうか。2、3年生の皆さん、改めてお疲れさまでした。1年生の皆さんは、これからの学校生活を思いっきり楽しんでくださいね！



調布市防災教育の日

4/25（土）は、調布市立小中学校で一斉に行われる防災教育の日でした。今年も、調布消防署つつじヶ丘出張所の 〇〇〇〇 を講師にお招きし、地域の方々も交えて「地震に備える」という演題でご講演いただきました。東日本大震災や日常に起こりうる事例を具体的に示しながら、防災に対して改めて深く考える機会となりました。



2時間目では、“命”をテーマにした道徳の授業を行い、学年それぞれ題材は異なるものの、改めて“命の尊さ”と向き合い、自他ともに命を大切にすることを再認識しました。



その後の東京消防庁のB-vrを活用した安全指導や避難訓練を経て、引渡訓練を実施しました。体育館では、地域の方々と協力して避難所開設訓練も行われ、ご多用の中、多くの方々にご参加いただきましてありがとうございました。

小中連携教育の日

5/1（金）小中連携教育の日で、小・中学校の教員が、児童生徒にとってよりよい教育活動のための交流や研修を行いました。小中連携の具体的なものとして、正門前であいさつ運動をしていた光景が思い浮かぶのではないのでしょうか。それ以外にも、中学校見学や小中交流合唱もあります。9年間という学びの連続性を大切にしつつ、この地域で大切に子どもたちを育てていきます😊



四中生の熱い軌跡

第59回カワイピアノコンクール東京本選会 ソロ部門Bコース優秀賞 〇〇〇〇 年 組 〇〇〇〇 さん
アレッタ杯バスケットボール大会 男子バスケットボール部 第三位



学校の居心地向上プロジェクト

昨年度に引き続き、東京都から指定を受けて同プロジェクトを進めています。月に数回、居心地コアメンバーの生徒とミトラであるサポートスタッフの 〇〇〇〇 さん（*ミトラとはヒト'カ語で友だちの意味）を中心に、四中の居心地向上を目指して様々な取り組みが提案、実現されています。例えば、図書室などを利用した自習室、“こみゅぼ”と呼ばれるコミュニケーションBOXの設置などです。新校舎の建設工事などで制限されることはありますが、学校が少しでも居心地のよいものになるよう取り組んでいきます。ぜひ、興味のある人は、ミトラまで声掛けしてくださいね(^_-)-☆



『幸せのクローバー🍀見つけ“隊”』

- ・昨年度に引き続き、副校長が学校だよりの裏面を担当させていただきます。日常に溢れるちょっとした“幸せ”をどんどん発信していきます。よろしくお願ひします😊
- ・校舎内にちょっとした心遣い。季節を感じますよね。どこにあるかな！？
- ・新入生歓迎会でも紹介された“四木（よんき）くん”。実は、先月の学校だよりに登場していた？！さあ、気づいたかな？！

